

ヒューリック通信は平川の分身がお客様のところへご挨拶伺う。という気持ちでお届けしています。当然ですが無料です。

とつと一と通信

2021年9月16日施行

222号

通信は
ひとつ。
んでいたを
ごぞります。

三センチ程の黒い玉に、導火線がついて
どう花火をご存知だろうか？ 直径

カケも分からずについてきた。薄暗くなった小学校へ行き、まずは逃げる場所を裏山と決めた。そ

して、ほふく前進で職員室へ近づくと5、6人の先生がせわしく

仕事をしているのが見えただけで、火を吹くことは、いっせん。

職員室めがけ放った



「こんにちは！平川です。朝夕はずいぶん涼しくなりました。いかがお過ごしでしょうか。突然ですが子供ってほんと想像もつかない事をしますよね。親から見たら『大丈夫かな？この子はみたいな。さて今回も、ショーもない話です。どうぞお付き合いで下さい。』では、今月もはりきっていきましょう。

あん頃のぼくらはアホやった3
私は小学生の頃、自分でも不思議なく
ううに、おしゃべりが太多く、落ち着キバート

のない子だ、た。新学期になるとクジ引きで席替えがある。これは子供達にとって一大イベントだったが、先生は毎回私だけ引かせてくれなかつた。なぜなら私の席は教壇の真ん前と決まつていたから。いつでも定規で叩けるようにとの理由から。今思えは笑える話である。

小学校四年生の時、ある遊びが大流行した。当時、給食に出来る牛乳はビン型で

なぜかそのフタを集めるのが流行った。



他にもこんな遊びが流行った。煙幕

のようじにぱらまじこいみ私を見つめ、あわてて屋上へやってきた。私は、こゝで怒心られ、散らばったフタを一人で拾わされ、宝物はすべて焼却炉行きとなつた。

が、中には小学2年生の妹もいて、

ある日の夕方、事件が起きた。
「私たちは何を思つたのか、今から
職員室を攻撃しに行こう」と
言い出した。まったくあきれた顔で
ある。そこには友達が7、8人いた。

られるアホな遊びだった。髪の毛や服に煙の臭いが染み付く、よく母親に怒られた。またロケット花火でもよく遊んだ。2チームに分かれコカ・コーラのビンにロケット花火をナホルで鎧うけきものを作ったが、動きが鈍くなりよけい狙われた。

15年頃の電話ボックスは、写真の
ように、入口の取手に直径10センチ程の丸い穴があ
た。私たちは電話ボックスへ一人ずつ
入り、そこへ煙幕を入れ、たちま
ち煙が充満し何も見えなくなる。
手の穴から口を出し、ハアハアと空
気を吸いじと耐える。耐える時間
が長ほど、昇生のあるマシン忍耐

「どう花火をご存知だらうか? 直三セニチ程の黒い玉に、導火線がついて、火をつけるとモクモク煙が出るただそれだけの花火である。昭和

には親戚がうちに集まるが、すると妹が「あの時は怖かった。ほんとお兄ちゃんたち、アホやと思つた」と今でも酒の肴に盛り上がる。ぐる追伸、とう言えども運動会の時、足袋をはいていたのは、うちの小学校だけだろうか?

弧を描いたロケット花火は、恋がラスにコツンと何とも

発行／有限会社アサム
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36
Tel:092-321-4001 Fax:092-321-4002
・専門学校&スクールサーチ：<http://www.asamnet.jp/>
・ブログ：<https://it-wiki.com/>

ご感想や楽しいメッセージをお待ちしています。X-11: hirakawa@asam.jp FAX: 092-321-4002